INFO-HIRO-21

第416号 2017年1月4日 弘前大学総務部総務広報課

学術講演会・研究発表会・公開講座

学内揭示板

文部科学省 情報ひろば講演会

「弘前大学の被ばく医療教育・研究及び福島復興への取り組み」開催のお知らせ

弘前大学は、東日本大震災以前より文部科学省の支援を受け、被ばく医療体制の整備、被ばく医療に関わる教育・研究ならびに人材育成に取り組んできました。また、昨年は国から原子力災害に対応する施設として「高度被ばく医療支援センター」及び「原子力災害医療・総合支援センター」の指定を受け、弘前大学が取り組んできた被ばく医療での活動はさらに重要になっています。

こうした本学の取り組みについて、現在文部科学省の「情報ひろば」にて企画展示(~平成29年3月21日)を行っており、その一環として、このたび講演会を開催することとなりました。

弘前大学独自の学部横断的な取り組みである浪江町復興支援事業や、保健学研究科を中心とした人材育成事業、福島原発事故後の人的貢献等について紹介いたします。

1. 日時: 平成29年1月20日(金) 16時00分~17時00分

2. 場所: 文部科学省 旧庁舎1階 情報ひろばラウンジシアタースペース

3. テーマ: 「弘前大学の被ばく医療教育・研究及び福島復興への取り組み」

4. プログラム:

16:00 ごあいさつ(弘前大学長 佐藤 敬)

16:05 講演1「弘前大学の被ばく医療に関する取り組み紹介」

(弘前大学副学長 柏倉 幾郎)

16:20 講演 2 「福島県浪江町復興支援プロジェクトの紹介」 (弘前大学被ばく医療総合研究所教授 床次 眞司)



5. 参加費: 無料(要事前申込·定員40名)

6. 申込方法: E-mailによる事前申込制となります。

お申し込み先: hbk@hirosaki-u.ac.jp

①「氏名」、②「弘前大学 被ばく医療講演 参加希望」を明記のうえ、お申し込みください。

- ○セミナーで聞いてみたいことや講師への質問がございましたら申し込み時に記載してく ださい。
- ○定員40名になり次第締め切らせていただきますが、席に余裕があれば当日の参加も可能 です。
- ○お申し込みキャンセルされる場合は、同E-mailにその旨ご連絡ください。

【お問い合せ先】

弘前大学被ばく医療総合研究所 (〒036-8564 青森県弘前市本町66-1)

Tel : 0172-39-5401

E-mail: hbk@hirosaki-u.ac.jp

青森県水産物輸出拡大シンポジウムのお知らせ

地方大学では地域の課題に密着した研究を行うことになった。弘前大学全体で取組む課題として「国際競争力のある青森ブランド食産業の創設に向けた青森型地方創生サイクルの確立」が採択され、このうち人文社会科学部と農学生命科学部のテーマが「国際市場を視野に入れた販売戦略の立案と輸出拡大に向けた環境づくり」となっている。

このたび、県産水産物の更なる輸出拡大を進めることを目的とし、以下によりシンポジウムを開催するものである。

主催:弘前大学りんご輸出研究会

弘前大学農学生命科学部ナマコ研究部門

青森県農林水産物輸出促進協議会

共催:青森県漁業協同組合連合会

一般社団法人青森県水産振興会

青森県ほたて流通振興協会

開催日時:平成29年1月27日(金)13:00~15:30

開催場所:青森県水産ビル7階大会議室 青森市安方1丁目1-32

テーマ:水産物輸出の現状と将来方向

講師:「問題提起」

弘前大学人文社会科学部教授 黄孝春

「世界を巡るホタテガイ」

青森県下北地域県民局地域農林水産部長 小坂善信氏

「日本産なまこ輸出に伴う諸問題と今後の方向」 弘前大学農学生命科学部教授 渋谷長生氏

「道産水産物の現状と今後の方向性」

北海道漁連代表理事専務 崎出弘和氏

参加料無料

連絡先:弘前市文京町1

弘前大学人文社会科学部 教授 黄孝春

電話: 0172-39-3287 (fax兼) Email: huang@hirosaki-u.ac.jp

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

最新号「国立大学第43号」では、「特集 寄付と国立大学」において、本学・弘前市・ 弘前商工会議所の三者で設立した「学都ひろさき未来基金」が紹介されています。ぜひご覧 ください。

最新号(本学関連記事掲載)「国立大学第43号」

http://www.janu.jp/report/koho/43gou.html

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧いただけます。

http://www.janu.jp/report/

その他,第39号・第36号・第31号・第28号等において,本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から:講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日

の2回)の7日程度前までに、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当:総務部総務広報課 広報グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:37-6594 内線:3029